

# 【 施工のしおり 】

2010.5.20更新版

## 《カラーフレームプロジェクター施工の注意点》

### ・消防法について

フレームプロジェクターP-2/P-2b/P-2c/P-6はカセット式燃料を使用する演出用火炎噴出装置です。使用する人に法的規制、資格等は必要ありませんが、その目的、使用場所(特に屋内)に応じて消防法『火災予防条例第23条』等に定める『禁止行為の解除』届けが必要になる場合があると同時に公共場所屋内への危険物(燃料等)の持ち込み量に対しても細かい規制があります。

また、条例等により使用会場の許可、承認が必要になる場合もあります。

ご使用に際しては、関係法令をご理解頂き、安全な施工を心がけてくださいますよう、お願い申し上げます。

尚、屋内使用に関する消防法的解釈は都道府県の条例によりますので、消費地を管轄する消防署にお尋ねください。

参考までに東京消防庁の関連サイトURLを下記に記します。

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/inf/h16/i013.htm>

ご使用前に以下の基本的項目をご確認いただくとともに、本システムの使用方法及び上記関係法令を理解した後でなければ使用してはいけません。

- ： 使用前に消火器、水バケツ等を準備し、防火に努めること。
- ： 屋外、屋内共に風がある場合は使用しない。
- ： 床、その他周囲の静的設備、施設にも防火の処置を講ずること。(防災シートなど。)
- ： 本体設置場所の周りには可燃物が無いことを確認すること。(最低5m以上)
- ： 本体設置には水平な場所を選び、確実に固定すること。
- ： 本体、および燃料缶に変形、漏えい等の異常が無いか確認すること。
- ： 燃料装填時には、周りに火気、火花等がないこと。
- ： 燃料装填後にはいかなる場合も噴出口の延長線上に顔や手を出してはならない。
- ： 可能な場合には事前にテストを実施すること。(燃料なし=作動音確認または実射)
- ： 本体通電、およびテストのときには十分な安全を確認すること。
- ： 本体には高電圧を発生する装置があるので十分に注意すること。
- ： オペレータは常に防火、防災に気を配り、異常の場合は即座に使用を中止すること。

### ・燃料について

燃料はカセットボンベ式で、ブタンガスにより、液体炎色剤を噴霧し炎に着色するしくみになっています。外気温により、この噴出圧力、ガスの気化状態が左右され、高圧点火装置のギャップの位置によっては空気中の酸素との混合が上手くいかず不点火になり、霧状の炎色剤のみが噴出することがあります。このため、出来るだけ使用環境に近い状態の屋外の安全な場所で事前に高圧点火装置のギャップ位置を調整し、着火テストを行うことを強くお勧めします。

燃料成分には空気中の水分と結合し酸化性の液体に変化するものがあり、長時間放置すると缶体を腐食させる恐れがありますので、原則として使用を開封したら2週間以内に使い切ってください。自動車などの高温下での保管はガス抜けによる噴出圧力低下やこぼれの原因、液漏れ破裂の原因になりますので、保管、管理には十分にご注意ください。

尚、この液体炎色剤はメタノールベースで水溶性です。

付着した場合には水で洗い流してください。

また、目に入った場合は大量の水で洗い流し、医師の診断を受けて下さい。

その他の対処はメタノールに準じてください。

ボンベは完全に使い切り、市販のカセットボンベ、エアゾール缶の廃棄方法に準じて処分して下さい。

# P-2c

## Color Flame Projector Instructions

ご使用前に必ず本書、本体及び燃料に記載の注意書きを最後までよくお読みいただき、詳細をご理解いただいた上で正しくご使用くださいますよう、お願いいたします。

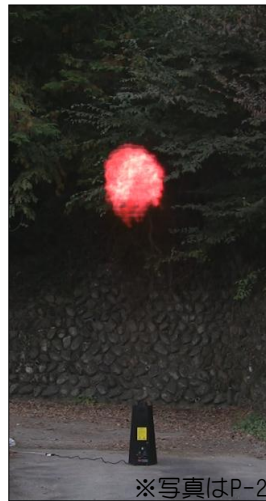
### 各部説明



P-2c

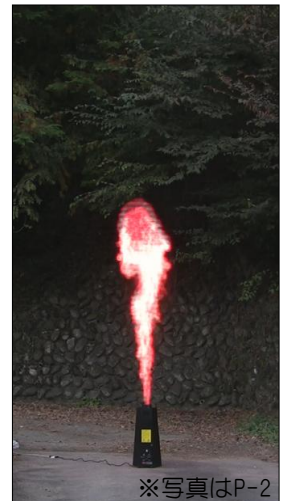


ファイアボールモード



※写真はP-2

ピラーモード

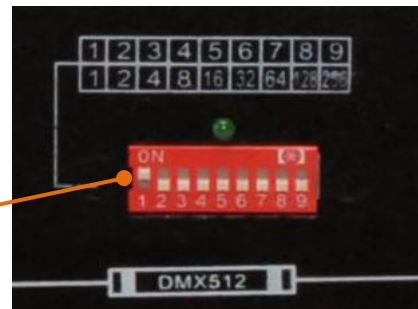


※写真はP-2

### 操作パネル



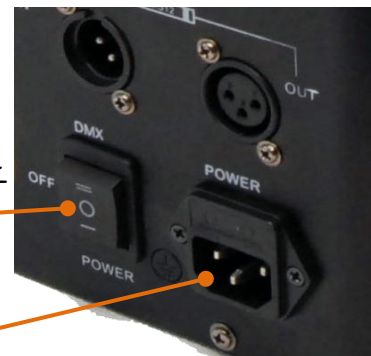
DMXアドレス  
DIPスイッチ



DMX信号入出力

メインスイッチ

POWER-OFF-DMX  
3モードスイッチ



電源110V入力

# P-2c

## Color Flame Projector Instructions

### コントロールモード

本体のメインスイッチは POWER-OFF-DMXの3ポジションスイッチになっています。

『POWER』ポジションはマニュアルモードとして動作し、コンセントプラグに電源を投入すると、炎が連続して噴出します。※1

『DMX』ポジションは調光コントローラ等に使用する『DMX512』規格に対応したモードです。専用のDMXコントローラにて制御します。

DMXモードでは本体にてスタートアドレスを含む2チャンネルを占有します。

1つ目のチャンネルは『ファイアボールモード』で、スイッチをONにすると、約0.5秒間バルブが開き直径60cmほどのファイアボールが形成されます。

2つ目のチャンネルスイッチを併用すると、『ピラーモード』として最高3秒間炎を噴出します。

つまり、2チャンネル目のスイッチをONのまま1つ目のチャンネルスイッチをONにすると、スイッチがONの間は炎が最高3秒間噴出します。※2

DMX制御に関しては使用される機器のマニュアルをご参照ください。

### DMXスタートアドレス設定

1. 2. 4. 8. 16. 32. 64. 128. 256.のいずれか、数字の組合せ足し算でスタートアドレス番号を決定します。

例：133なら、128+4+1よって、1のスイッチをON, 4のスイッチをON,128のスイッチをONにすると、133となります。尚、本機はスタートアドレスを含む2チャンネルを占有します。

※1 不意に『POWER』モードのままコンセントに電源を投入すると炎が噴出して危険です。コンセントの通電の有無と、さす前に所定のモードか必ず確認してください。

※2 本機は安全の為、連続して3秒以上噴出しないプログラムになっています。マニュアルで制御される場合も3秒を超えないようにしてください。



# P-2c

## Color Flame Projector Instructions

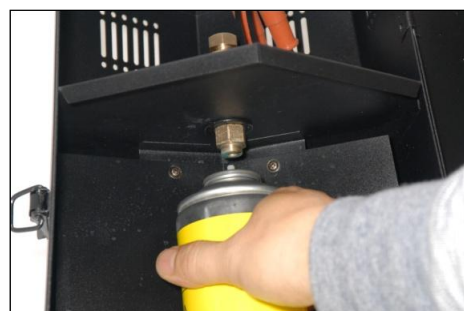
### FUEL(燃料)装填

燃料装填中は以下のことを守ること。

- 喫煙をしながら装填しない。
- 付近に火気がないこと。
- 風通しの良い場所で行うこと。



座金とスプリングを十分に押し下げる。



ボンベノズル部をバルブ受けに差し込む。



ズレないように確実に差し込む。



漏れが無いが確認する。

※安全、安定の為、燃料は1回で使い切るか、遅くとも2週間以内に使用を完了してください。

### テクニカルパラメータ

|        | P-2c  |
|--------|---|
| 本体サイズ  | 幅220×奥220×高325(mm)                            |
| 乾燥重量   | 約6.0kg  |
| 電源     | AC110V 10%/ 50-60Hz (日本仕様)                    |
| 消費電力   | 55W / 供給推奨 200W                               |
| 制御方式   | マニュアル有線方式/DMX512プロトコル                         |
| 噴射能力   | フレームピラーで約100回/ファイアーボールで約200回//450ml缶 ※外気温による。 |
| 噴射口    | 2   |
| 炎長     | 地上高約1.5m~4.0m/max                             |
| 製造メーカー | Guangzhou Delong Stage Equipment CO.,LTD.     |
| 原産国    | 中国製   |